



# 議会だより

■発行 奥尻町議会

■編集 広報編集特別委員会

☎01397 2-3412 番



## 奥尻高校生、議会を傍聴

平成19年12月18日

- 平成19年第4回定例会** …… 各会計補正予算、条例改正、人事案件など
- 決算審査特別委員会** …… 平成18年度各会計決算の認定
- 第3回臨時議会** …… 専決処分の承認、一般会計補正予算、条例改正など
- 総務文教常任委員会開催** …… 環境センター・教育委員会所管事項について協議
- 一般質問** …… 青坂賢二議員 ・ 制野征男議員 ・ 齋藤伸彦議員



# 人事

○奥尻町監査委員の選任について ……同意

次の方が議会の同意を得て、選任されました。

奥尻町字奥尻

佐藤 稟 一氏

任期 平成20年1月1日～

平成23年12月31日



# 意見書を提出しました

次の意見書を関係機関に提出しました。

◎第二期地方分権改革にあたり地域間格差の解消を求める意見書

三位一体改革がもたらした地域間格差を十分検証し、本道の地方公共団体の厳しい財政状況が改善される方

向となるよう慎重な議論をすることを要望する。

◎「森林環境税(仮称)」の導入を求める意見書

「森林環境税」を早期に導入し、森林の整備や保全等の促進を図ること、「森林環境税」の一定割合を、市町村交付金とすることを強く要望する

◎離島・奥尻町における揮発油税の軽減措置等を求める意見書

離島・奥尻におけるガソリン25円10銭、軽油17円10銭の租税特別措置を来年3月をもって失効させる措置を講ずること。

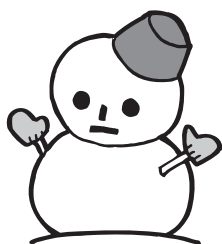
離島・奥尻町における灯油輸送への運送費の補助を行うこと。

重油価格の引き下げについて関係業界を指導することなどを要望する。

# お詫びと訂正

前号(No.122号)2ページ中、補正予算で「平成18年度一般会計補正予算(第4号)」は、「平成19年度一般会計補正予算(第4号)」の間違いでした。

6ページの上段、町長答弁のタイトルで「安定した高齢者の医療が確保できると考える」は「12月に道路改良線形を図化し町と協議の段階にある」の記載間違いでした。訂正し、深くお詫び申し上げます。

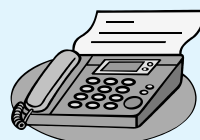


# お願い

議長宛の文書や案内状などは、議長の公務日程上の調整をする必要がありますので、議長の私宅に送付しないで、直接、議会事務局に差出人等を明記のうえ、送付してください。

なお、期日、期限等があるものについては、早めにお願ひします。

◆送付先 奥尻町字奥尻  
奥尻町議会議長あて



議会事務局にて

# 受賞

○この度、奥尻町代表監査委員を12年間勤務されました國枝善衛氏が地方自治施行60周年記念監査事務功労者として総務大臣表彰を受賞され現、代表監査委員の明上雅孝氏より授与されました。

# 決算審査特別委員会11月13,14日開催

## 決算の認定

平成18年度奥尻町各会計決算は、次のとおり認定されました。

### 平成18年度 奥尻町各会計決算

(単位：円)

会計名	区分	歳入	歳出	差引残額
一般会計		4,213,654,841	4,194,270,259	19,384,582
バス交通事業特別会計		70,001,822	69,982,898	18,924
自動車整備工場事業特別会計		126,871,632	125,873,997	997,635
あわび種苗育成センター事業特別会計		48,178,244	48,178,244	0
国民健康保険事業勘定特別会計		481,985,698	457,598,011	24,387,687
国民健康保険直営診療所特別会計		43,447,136	43,406,714	40,422
老人保健医療事業特別会計		443,187,794	438,320,126	4,867,668
介護保険事業勘定特別会計		216,056,921	211,686,483	4,370,438
介護保険介護サービス事業勘定特別会計		13,644,220	13,644,220	0
簡易水道事業特別会計		70,759,562	70,639,684	119,878
港湾施設用地造成事業特別会計		32,303,410	32,300,508	2,902
公共下水道事業特別会計		119,779,487	119,737,847	41,640
漁業集落排水事業特別会計		36,513,226	36,497,382	15,844
国民健康保険 病院事業会計	収益的収入及び支出	797,155,638	733,112,868	64,042,770
	資本的収入及び支出	17,781,000	26,541,079	△ 8,760,079

議会は町政と皆さんの茶の間をつなぐパイプです。

# 議会を傍聴しませんか!

手続きは簡単

傍聴者名簿に住所、氏名を記入するだけです。

☆☆☆☆☆ 次の定例会は3月です。☆☆☆☆☆



# 臨時議会

第3回 (11月26日)

## 専決処分

◇奥尻町環境センター設置  
条例の一部を改正する条例

……………承認

一般廃棄物処理施設の最終処分場新設に伴い、設置場所が変更となるため本条例の一部を改正しました。

## 補正予算

▽平成19年度一般会計補正  
予算(第5号)：原案可決

歳入歳出予算に5百93万円を追加し、予算総額は、36億2千5百46万8千円となりました。

補正の内容は、次のとおりです。

〔歳入〕

道支出金 1千万円

繰入金 △4百7万円

〔歳出〕

商工費 5百93万円  
(奥尻観光協会補助金)

## 条例

○職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

……………原案可決

人事院勧告に基づく国家公務員の給与改定に準じ、本条例の一部を改正しました。

○医師の給与等に関する条例の一部を改正する条例

……………原案可決

一般職の給料表の適用を

受けない医師職の期末・勤  
勉手当は、一般職に準じて  
支給していますが、人事院  
の給与勧告に基づく職員の  
給与に関する条例の改定に  
伴い、一般職と異なる改正  
前と同率の支給率とするた  
め本条例を改正しました。

## 議員全員協議会

12月12日に総務文教常任  
委員会の前段に行われた協  
議会は病院の医師問題につ  
いて、町長より現況報告が  
ありました。

院長の体調不良により診  
療体制が組めない事、また、  
医師の確保について人材派  
遣会社より、天塩町から医  
師が来町する見通しがつい  
た事などの報告がありました。

# 委員会報告

## 総務文教常任委員会

12月12日に開催された同  
委員会は、環境センター所  
管事項と教育委員会所管事  
項について閉会中の事務調  
査を行いました。

### ◎環境センター所管関係

町長、総務課長、環境セ  
ンター長から平成20年度か  
らゴミ焼却施設部門につい  
て、全面委託したいとの説  
明がなされました。

町の説明では現行の経費  
より全面委託することによ  
り、年間2百70万円程度の  
経費節減が可能になるとの  
試算について報告ありまし  
たが、委員会は初めての説  
明であり、聞き置く程度に  
しました。

### ◎教育委員会所管関係

津波館の入館者数につい  
ては、入館者数は2万5百  
5人で、前年と比較すると  
2千3百67人の減になった  
と報告がされました。



# 一般質問

灯油価格高騰の対応策としての  
福祉灯油実施するのか

青坂賢二議員

〔質問〕  
石油高騰で低所得者の生活に大きな打撃を与えている。道では福祉灯油制度の利用を促進しているが、町は利用の手続きを進めているのか。早くから同制度があったが、町が利用しなかったのはなぜか。



道の補助要綱や運用方針に基づき町の実施要綱作成

和田良司町長

〔答弁〕  
離島ゆえに15円から20円の価格差が生じており、低所得者はかなりの負担となっている。町としても厳しい財政下であったことから、今まで実施してこなかった福祉灯油について実行方法はまだ決めていないが、道の補助要綱、運用方針に基づき町としての実施要綱を作成していく。

高校生・女性会との模擬議会開催しては

制野征男議員

〔質問〕

幅広く町民の意見を町政に反映するために、高校生・女性会などとの模擬議会を開催し、高校生にはみずみずしい感性での島の想い、

聞く機会、体験を、女性会などからは女性の視点での町づくりの考えを把握し、町政に活かすべきではないか。

有意義な意見も予想され意義のあるもの

和田良司町長

〔答弁〕

高校生・女性会などから町政に関する意見を聴取することは、特別に集約された意見を聞くことができることから、有意義なことと考えている。



各団体からの意見聴取の形態について、模擬議会形式がよいのか通常の要望、回答方式がよいのかについて、今後検討していきたい。

### 低所得者の福祉灯油の実施を幅広く速やかに

制野征男議員

〔質問〕

灯油の高騰によって低所得者の日常生活を圧迫しており、政府・道にしても特別の対策を講じている。

道は従来の補助枠を緩和してまで福祉灯油の市町村に実施を求めているので、町としても低所得者の範囲を幅広くし、速やかに福祉灯油を実施すべきではないか。



1月中に支庁との事務作業で具  
体化はかる

和田良司町長

〔答弁〕

1月中には道に申請し、事務作業について具体化を図っていききたい。

実施についての基準は65歳以上の（非課税世帯）と考えており、対象世帯になる世帯数は300世帯となります。1世帯に5千円の支給とすれば、総額150万円で、道の補助は50万円で、町の負担は100万円となる。

政府の補助については特別交付税とのことですが、計算はまだ未定です。

### 職員の給与削減を継続する理由

制野征男議員

〔質問〕

職員の給与についてさらに3年間6%の削減を継続する意向を示したと聞いているが、6月議会で元にもどすと言いつつばかりではないのか。何故そうした状況になるのか、給与削減を継続するという理由を伺いたい。

また、財政再建計画では19年度がピークで、その後財政は好転するという計画だったと思うが、給与削減を継続するなど信憑性が問われているので、本当に財政再建が可能なのか明確な根拠を示してほしい。

本年度並みの給与削減を行わざるを得ないと判断

和田良司町長

〔答弁〕

具体的な数値は示していないが、本年度並みの給与削減を行わざるを得ないと判断し職員組合にお願いをしているところです。

その理由の大きな要因は、病院事業を取り巻く環境が変動しており、診療報酬改定による収支不足の拡大などから市町村立病院の健全化が課題であり、向こう3年間の病院事業への繰出金に対する対応を考えながら厳しい判断をした。

財政健全化を確実に推し進めて行きたいが、なにぶん地方交付税の動向により計画の更なる見直しも考えなければならぬので、ご理解願いたい。



### 離島医療のあり方と医師の確保は

制野征男議員

〔質問〕

離島医療については、診療報酬の削減、一般会計の財政難もあって、繰入額にも苦慮している状況だが、奥尻国保病院の運営に関する連絡協議会は「町民を交えた審議会を早急に設置すること」「診療所ではなく病院として継続」などを提言しているものの、経営改善検討委員会との関係はどのような位置づけになるのか伺う。

また、面接した新しい医師の意向はどのような感触であったのかお聞きしたい。



### 後期医療保険制度の情報説明を

制野征男議員

〔質問〕

後期医療保険制度については保険料が決定され、国保料と比較して低額になるケースがあるものの、問題は包括医療という治療差別がおこなわれることによって多額の負担を強いられることにある。

一人当たり平均老人医療給付費の実績によって各市町村の保険料に格差が生じており、また社会保険扶養者の保険料の徴収免除など制度施行前から迷走の部分があり、その実態について具体的な情報を把握しているのか説明願いたい。

現状では自治体病院の参加が遅い

和田良司町長

〔答弁〕

包括医療は診察料、検査料、薬剤料、入院料など全て含んだ診療報酬制度と理解しており、導入された背景として医療費の抑制策、

極端な例では薬漬けからの改善策や入院日数に見合う入院料金の算定により、診療報酬全体を下げることであるが、療養病床を抱える実態から、地方の自治体病院の参加が遅い現状にある。社会保険の扶養者



経営改善検討委員会は病院の不良債務解消のため、5カ年の病院経営健全化計画において設けた委員会で、その役割は終えており、今後は提言に基づき審議会を設置し、会合を開き、住民皆様の幅広い意見を聴取し、それらを尊重しながら病院の運営に反映させたい。新しい医師に関しては、大変良い感触を持っており、本人には12月14日付で内定通知書を発送している。



# フェリーのパレット小荷物廃止についての交渉

制野征男議員

〔質問〕

廃止の意向を示しているフェリーのパレット扱いの小荷物は、11月中旬再度、本社との交渉を行う予定だと町は示していましたが、その交渉の中身の報告と、廃止を中止させるための町側の対応について具体策は提示されているのか伺う。

また、廃止の場合、影響の大きいプロパンガスの搬送についてはどのような対応を業者と協議しているのか。



平成20年3月31日をもって廃止することを受理した

和田良司町長

〔答弁〕

11月21日付で会社側に対し

し文章で改めて廃止に反対という意向を伝えたほか、その後本社を訪問したが正式な回答は示されず、12月12日に社長が来町し社内でも再検討した結果、平成20年3月31日をもって廃止するという回答文章を議長同席のもと受理をした。

再検討した結果の最終決定なので、廃止を中止させることは困難であると判断している。プロパン業者に関しては、それぞれ車両による搬送体制確立に向けて検討しているようであるが、具体的にはプロパン業者を含めた関係団体に集まっていただき、今後の対応策を協議することとしている。

# ガソリン、軽油の価格軽減対策は

制野征男議員

〔質問〕

来年3月で期限切れとなる租税特別措置の中での道路特定財源であるガソリン税や軽油引取税の暫定上乗せ措置について失効させるよう町村会などを通じて要請する考えはあるのか。

また、北海道に対し離島住民への生活改善を図る意味から軽油引取税の軽減措置をとるよう要請する考えはあるのか伺う。

ること、その財源確保と充実が必要と考えるが、このことは全国町村会としての統一見解であり、政府への要望事項である。

ただしガソリン等の価格軽減対策については、離島という地理的条件や環境を踏まえ、燃油価格の格差是正対策としての要望活動は今後も行う。

今後要望活動は行う

和田良司町長

〔答弁〕

現行税率を維持し、市町村への配分割合を引き上げ

道に対しては、道州特区推進法に基づく新たな提案の検討に向けた意見・提言として「離島における揮発油税の減免について」を提言しており、軽油引取税についてもそうしたことが可能かどうか併せて検討したい。

### 町長・院長のリーダーシップで 病院経営を

齋藤伸彦議員

〔質問〕

病院の経営については、町長・院長の強力なリーダーシップにより、経営感覚を含めた組織の充実、患者の満足度を視野にいれて、柔軟な病院経営、地域医療を实践すべきではないか。

〔答弁〕

町立病院は地域に密着し町民の要求に応じた医療や介護を提供機関としての理念、使命をさだめており、行動指針として5項目をか



かけて、医療水準の向上や患者中心の医療の確保を明記しています。

病院として改善すべき内容については院長を中心として検討会議をへて、具体化できるものは具体的行動に移るよう、病院の事業管理者として理念、使命を果たすように努力をしいきたい。

### 観光の基本は観光協会の充実に あるのではないか

齋藤伸彦議員

〔質問〕

観光は「食べる」「泊まる」等は基本的なことですが、奥尻島の観光にとっての一刻も急ぐべきことは観光協会の組織の充実ではないか。町側からのアドバイス、指導、フォローが必要であり、NPO化等の移行についての町長の考えを聞きたい。

〔答弁〕

観光振興の核となるのは観光協会であることが望ましく主体性が発揮されることとがもとめられていますので、NPO化なども視野にいれて、独立した組織としての体制強化も必要ではと考えています。今後、観光協会と十分協議しながら、足腰の強い体制づくり可能な範囲で助言をしていきたい。

### 観光協会と協議し 足腰の強い体制づ くりを助言を 和田良司町長

※毎年12月の定例議会には奥尻高校3年の皆さんが傍聴にきます。  
奥尻町の行政を牽引する人達をどのように感じているのか、又、議会の感想を含めて、感想文を提供して頂きましたので一部御紹介致します。



### 町議会見学・傍聴を 終えての感想

北海道奥尻高等学校  
3学年

## ☆いつか奥尻の医療や福祉に貢献できれば

3年 kさん

町議会見学を終えて私は驚いたことがあります。

それは高校の議会とは全然くらべものにならないほどの厳正な雰囲気や質問の量です。

こんなに多く質問しても、即座に対応できる町長さんや理事者の方々はすごいと思いました。

そして、厳正な雰囲気の中にも場を和ませようとしているところがあって、とても勉強になりました。

次に一般質問では自分が気になっていた医療の問題など、自分の将来に関係がある内容を聞くことが出来て良かったと思います。

やはり私も今の国保病院が、今よりもっと良くなれば良いなと思います。なので質問した議員さんにはとても共感が持てました。

しかし、理事者の方々の答えを聴くと、やはり、時間がかかってしまうということが分かりました。

それに、今後の奥尻のために、沢山の話し合いがなされているのだと感じました。そして議会見学の後、

私もいつか奥尻の医療や福祉に貢献できれば良いなと思いました。

私は議会見学をするまで奥尻の財政や現状について無関心な部分もあったかもしれないですが、今回見学したのを機会に、とても関心が持てるようになりました。

多少、話が難しく理解できない部分もありましたが、このような話を奥尻の住民として理解できるように、

もっと奥尻について関心を持ち、勉強していきたいと思っています。

## ☆採決の真剣さと迫力伝わる

3年 k君

自分は中学校の頃も議会見学に行った事があり今回で2回目の見学でした。

しかし、1回目はあまり覚えていなかったので行った時は初めてのようない気持ちでした。

まず最初に思った事は、議会が始まる前と始まってからの雰囲気明らかに違っていました。緊張感がひしひしと伝わってきました。

議員の人達の顔つきもまさに真剣そのもので本当に迫力がありました。

内容は議員からの一般質問や議案の採決を見学しました。一般質問は2人が質問をしていました。

自分はその質問の内容を聴いていたが意味がわからなかったものから難しくさっぱりわからない内容まで様々な質問がありました。

大まかに覚えている内容は奥尻の病院についての内容でした。

医師についてや奥尻の病院に対しての信頼性に関してが細かい話題でした。

自分が本当にすごいと感じた事は、質問をされる側の町長さん達の対応です。

議員の人達はいっぱい質問をしていっているがしっかりと聴きその場でそれに対しての返答や意見をメモに取りながら聴いていました。

その1人の人の質問が終わったらすぐに質問された事に対しての返答を言える事が自分それが苦手なので自分にとってはすごかったです。

採決の時も真剣さが伝わってきて迫力がありました。このような体験はあまり

経験する事ができないので体験できてよかったです。議会の雰囲気を味わえたしどついう風に行っているのかも知れて議会について色々と学べました。今回、貴重な体験をさせていただき本当にありがとうございました。

高校生の皆さん、感想文の提供ありがとうございました。

まだまだ皆さんの率直な感想文を紹介、掲載したいところですが紙面の都合上2人となりました。また機会がありましたら紹介したいと思います。さて、今春、高校を巣立ち皆さまはそれぞれの道に進まれます、近い将来、奥尻町の原動力になることを期待し、活躍、発展を祈っています。

## 議会のうごき

### 10 月

16日 議員全員協議会開催

### 11 月

9日～10日 「9町広域連携による観光地づくりフォーラム」(松前町) 議長出席

13日～14日 平成18年度決算審査特別委員会開催

15日～16日 檜山管内町村議会議長会臨時総会議開催(江差町) 議長出席

19日～21日 地方自治法施行60周年記念式典開催(東京都) 議長出席

26日 議会運営委員会開催・第3回町議会臨時会開催

28日～12月1日 離島振興町村議会議長全国大会及び町村議会議長開催(東京都) 議長出席

### 12 月

6日～8日 北海道市町村職員退職手当組合運営委員会(札幌市) 議長出席

12日 議員全員協議会・総務文教常任委員会開催

14日 議会運営委員会開催

18日 第4回町議会定例会開催

25日 広報編集特別委員会開催

## 編集を終えて

新年号の広報・おくしりに新村議長が、議会での歳入における審議が少ないと指摘されているが、確かに指摘はあっている。

しかし少ないのには理由があるのではないだろうか。歳出の審議では、議会費、総務費、民生費と「款」ごとに審議するが、歳入は一括審議されていることに理由があるような気がする。

今後、歳入の審議でも「款」ごとの審議になれば歳出と同じ熱の入れようで審議がされるのではないか。

議会の傍聴が商工会の女性会、高校生もされるようになった。限られた時間らしく、一般質問のみの傍聴になるが、普段聞きなれない言葉が交わされることもあって、難しいとの感想も耳に入る。

一般質問の形式は大きな項目で5問、質問明細が5問ずつあれば、答弁は25になり、再質問も25を続けて行うことになる。

質問する方も答弁する方も神経を研ぎ澄ませなければならぬし、答弁漏れ、質問漏れもある。

一般質問の回数も3回なら、大きな5項目について1項目ごとに3回ずつ行う形式にすれば質問者、答弁者、傍聴者は理解しやすいものになるのではないだろうか。

今後の検討課題だといえます。